

祝 平成31年 浪江町成人式



ご
成
人
おめでとう
ござい

1月12日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、平成31年浪江町成人式が行われました。

昨年に引き続き、ふるさと浪江で開催された成人式に出席した新成人106人は、「人生の節目」に当たり、故郷への思いを胸に決意を新たにするとともに、郷里での友人・恩師との再会に、笑顔があふれていました。

これまでの20年間を振り返ったとき、脳裏に浮かぶものは決して楽しいことばかりではありません。悲しいこと、苦しいこと、つらいこと。様々な感情がありました。その中でも、中学校進学に胸を弾ませていた私たちを襲った東日本大震災は、人生を変えるほどの出来事でした。当時は幼さ故に状況を理解できず、ただただ困惑していました。私たちを、一人残らず家族の元へ帰してくださいました。特に、私たち請戸小学校の生徒は、先生方の的確な判断がなければ、今こうして成人を迎えることはできていなかつたかもしれません。

さらに、命を救われた私たちを待ち受けていたのは、度重なる避難生活でした。突然の友人と別れ、そして慣れない土地での新生活に不安と戸惑いを覚え、心のもやもやから周りに強く当たってしまうこともありました。そんなとき、厳しく



新成人代表
横山和佳奈さん
(請戸地区)

誓いの言葉

大人としての新たな一步を踏み出す今日という日に、このような盛大な式を挙行していただきましたことを心より感謝申

いたしました。大な式を挙行していただきましたことを心より感謝申

「浪江町」を形づくっているものは、土地や建物だけではありません。伝統や歴史、人々の記憶といった多くの無形のもので成り立っています。人と人とのつながりがあつてこそ残すことのできるもの、それを受け継いでいくことが私たちの使命なのではないかと思います。進学や就職によって浪江町の復興へ直接関わることができなくても、町のことを伝え、受け継いでいくことはできます。離れた土地に住んでいるからこそできることもたくさんあるのではないかと思う。最後になりますが、今後は大人としての自覚を持ち、私たちが経験した命の尊さや人への思いやり、一つ一つの出会いを大切にできる新成人を目指す決意を申し上げ、誓いの言葉といたします。

この経験から、現代の時
流れに負けないよう、力強く
生きてていきます。ありがとうございます。
ございました。

この度、ふるさと浪江町で
成人式を迎えることができ、
大変うれしく思います。

この日を迎えることができ
たのも家族、友人、たくさん
の方々の支えと応援があつた

•幾世橋地区•
中野 華子さん



• 幾世橋地区 •
中野 華子さん

この度、無事に成人式を迎えることができ、大変うれしく思います。こうしてこの日を迎えたのも、家族、友人、たくさんの方々の支えがあつてのものであり、感謝の気持ちでいっぱいです。

震災があつて、これまでにない逆境に立たされたときもありましたが、それを乗り越えたからこそその今があると思



・請戸地区・
舛倉 健斗さん

からこそです。感謝の気持ちでいっぱいです。
これから大人としての自覚と責任を持ち、何事にも恐れずにチャレンジしていきたいと思います。そして両親のような、立派な大人となれるよう日々努力していきます。

最後に、一日も早い浪江町の復興を願っています。

本日、無事この浪江の地で成人式を迎えたことを大変うれしく思います。20歳という人生の一つの節目を迎え、これまでお世話になつた様々な方に感謝申し上げます。

方々に感謝しています。
震災後、浪江町を離れた地
で多くの人に出会い様々なも
のを見て、時に泣き、時に笑
い、多くの方々に支えられて
今日まできました。いろいろ
な経験が生きる力となり今
自分があるのだと思います。
今後は、大学で学んでいる
ことを生かし、今まで支えて
いただいた方々に恩返しがで
きるよう、自分の夢に励んで
いきたいと思います。

この度、成人式を迎えるに当たり、今まで支えてくださった方々に感謝したいと思います。その中でも、とりわけ両親に感謝したいです。

震災以降、自分たちを取り巻く環境が目まぐるしく変化し、数多くの経験をしました。しかし、周りの人々が導いてくれたお陰でここまで来ることができました。

私も誰かの手本となり、道を示せるような立派な大人になりたいです。

A formal portrait of a young man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a light blue shirt, and a striped tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

●津島地区●
石井 裕平さん

この度、家族を始め多くの方々の支えがあり、無事に成り人を迎えたことを心より感謝申し上げます。

私の夢は父が残した実家の店を継ぐことでした。しかし、震災や原発事故で一変してしまった故郷ではその夢はかないません。4月からは保育士として就職することが決まりました。

この20年で生まれ育った町も自分も変わってしまいましたが、これから未来を担う社会人として頑張っていきたく思います。



●浪江地区●
青田 望さん

ここに至るまで中学・高校といろいろな先生や友人に出会ったと思います。これからは、少しずつ頼る側から頼られる側になれるよう努力し、そして何よりもこれまで育ててくれた家族に感謝し、これからを歩んでいきたいと思います。

して2年後の就職に向けて日々知識を付けています。

ここに至るまで中学・高校といろいろな先生や友人に出会ったことがあります。

これからは、少しづつ頼る側から頼られる側になれるよう努力し、そして何よりこれまで育ててくれた家族に感謝し、これから歩んでいきたいと思います。

A portrait of a young woman with dark hair adorned with red and yellow flowers. She is wearing a vibrant red kimono with white floral embroidery on the shoulders and sleeves. She is smiling warmly at the camera.



• 莴野地区 •
岡本 梨瑚さん

